

# 萌え出る ちから

石井町勢要覧2017

太陽と緑の環境都市  
いしい



## 石井町勢要覧2017

発行◎徳島県石井町  
〒779-3295 徳島県名西郡石井町高川原字高川原121-1  
TEL 088-674-1111 (代表) FAX 088-675-1500  
<http://www.town.ishii.lg.jp/>

発行日◎平成29年3月

編集◎石井町総合政策課  
制作◎株式会社きょうせい





# ことしもまた、藤色の衣をまといます。

四月も下旬頃になると、石井町の花「藤」が見ごろを迎えます。

長さ1メートルにも及ぶ美しい紫色と白色の藤。

この地に植えられたとされる200年余り前から、咲き続けてきた藤の花。

どれほど多くの人たちが、藤の花を愛で、笑顔になったことでしょう。

今年も町は藤色の衣をまといます。



石井町長  
小林 智仁  
Kobayashi Tomohito

## 萌え出るちから 石井町勢要覧2017◎目次

発刊にあたって ..... 2

石井町体感スポットを訪ねて ..... 3

- ①吉野川第十堰 ②高瀬橋 ③矢神のイチョウ ④王子神社の大クス ⑤天神のイチョウ
- ⑥武知家監寝床 ⑦田中家住宅 ⑧OKいしいパーク・四銀いしドーム ⑨桜間の池跡・石碑
- ⑩市楽の板碑群 ⑪高川原勇獅子 ⑫地福寺 ⑬徳蔵寺 ⑭童学寺 ⑮前山公園
- ⑯天堂のしだれ桜 ⑰農大跡地の桜並木 ⑱阿波国分尼寺跡

石井町体感スポットガイドマップ ..... 11

風土と人が育む味わい ご当地の美味しさを堪能! ..... 13

- ◎朝採り野菜 ◎いしいの藤やさい ◎芋焼酎 ◎ハム・ソーセージ ◎阿波すだち鶏
- ◎か津らふち餅 ◎石井町の和洋菓子(石井藤餅、阿波ういろう、生カステラ) ◎たらいうどん
- ◎たらい・樽・桶 ◎漬物 ◎味噌・甘酒 ◎調味料

太陽と緑の環境都市 いしい 第四次石井町総合発展計画 ..... 15

基本目標 1 / 支え合い育て合う、人の輝くまちづくり ..... 18

◎安心と生きがいを培う保健・医療・福祉の充実 ◎人と地域を育てる教育・文化の充実

基本目標 2 / 環境を考え暮らしを快適にするまちづくり ..... 19

◎美しい自然環境と安全な都市基盤の整備 ◎快適で暮らしやすい生活環境の整備

基本目標 3 / 住民が主役の活力あふれるまちづくり ..... 20

◎暮らしを支える産業の振興 ◎まちづくりを支える効率的な行政運営

石井町歳時記 ..... 21

石井町プロフィール ..... 22

## 発刊にあたって

昭和30年3月、1町4村の合併により石井町は誕生し、本年で町政62年を迎えることができました。

自然環境と比較的温暖な気候に恵まれ、豊かな自然と田園風景を残しながらも、隣接する徳島市のベッドタウンとして様々な開発が行われ発展し続けています。

他の市町村と同様に少子高齢化が進行し、財政状況も非常に厳しい状況にあります。本町な

らではの独自性を発揮し、魅力あるまちづくりに取り組み、更なる発展をさせていかなければならないと思っています。

この町勢要覧をご覧になる皆様をとおして、本町への理解を深めていただき、よりよいまちづくりへ向け一層のご支援とご協力をいただければ幸いです。



# 体感 スポット

を訪ねて

石井町は、吉野川の育んだ豊潤な土壌と豊かな生産力を背景に

文明のあけぼのから人の営みが始まり、栄えた地域です。

町内には往時をしのぶことのできる史跡や文化財が点在しています。

町に沃土をもたらした吉野川河畔から町の名所を訪ねる旅に出かけてみましょう。



## ③ 矢神のイチョウ

(県指定天然記念物)

ここから東に向かった先、新宮本宮神社の境内には「矢神のイチョウ」があります。高さ約20m、幹周は県下で5番目に太いイチョウです。付近にはもう一本、大イチョウがあります。

◎石井町高原字中島71(新宮本宮神社)



## ④ 王子神社の大クス

(町指定天然記念物)

高瀬橋から南下すると、王子神社境内にある王子のクスが見えてきます。推定樹齢約800年のクスは、別名「長寿のクス」とも呼ばれています。江戸時代の洪水発生時には多くの人々や家畜がこのクスにより救われたという言い伝えがあるそうです。

◎石井町高原字桑島54(王子神社)

## ① 吉野川第十堰

吉野川の東側には「第十の堰」があります。もとは江戸時代に農業用水を確保する目的で青石を積んで造られました。昭和40年代にコンクリート補強がなされ、住民の上水道の水源地となっています。



## ② 高瀬橋

川辺を西へ歩くと沈下橋の高瀬橋があります。



## ⑤ 天神のイチョウ

(県指定天然記念物)

天満神社の「天神のイチョウ」は、高さ17m、幹周は県下で4番目に太いイチョウで、古くから神木として崇められています。

◎石井町高川原字天神344(天満神社)







### ⑥ 武知家藍寝床 (県指定有形民俗文化財)

天神のイチョウの北方には「武知家住宅」と「田中家住宅」が建っています。武知家は「天元」の屋号で名を馳せた藍商です。県指定有形民俗文化財に指定された藍寝床では、現在でも「すくも」が製造されています。

◎石井町高川原字天神133  
◎見学は外観のみ(内部の見学はできません)



OKいしいパークのイルミネーション



四銀いしいドームの温水プール

四銀いしいドーム

### ⑧ OKいしいパーク・四銀いしいドーム

石井町の中心的なスポットといえば「OKいしいパーク(飯尾川公園)」です。いしいパークは、冬になると美しいイルミネーションで彩られ、町民はもとより近隣住民も足を運び、にぎわいを見せます。

平成15年4月、公園内にオープンした「四銀いしいドーム」は、町民の健康増進やスポーツを通じた交流を目的とするスポーツ施設です。

◎石井町高川原字高川原2115-3



### ⑨ 桜間の池跡・石碑 (県指定史跡)

東へ進んだ町境近くには、「桜間の池跡・石碑」があります。この地にはもともと池があり、その美しさは1406年(応永13年)に編集された夫木和歌集において「鏡とも見るべきものを」と詠まれたほどでしたが、江戸時代後期には池跡となっていたようです。それを惜しんだ阿波藩主蜂須賀齊昌の命により、海部郡由岐浦の海中にあった巨岩を文政11年(1828年)から7年間もかけて引き上げ、この地に石碑として建立しました。

◎石井町高川原字桜間281(桜間神社) ◎見学自由



### ⑦ 田中家住宅 (国指定重要文化財)

田中家は、寛永年間から代々続いた藍商の家です。現在の田中家住宅は、安政元年(1854年)から約30年の歳月を費やして完成されたもので、藍寝床、茅葺屋根の主屋、地元産の青石で築かれた石垣など、藍商の全盛期を彷彿とさせる規模と造りが特徴です。



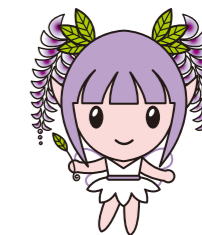
◎石井町藍畑字高畑705 TEL088-674-0707 ◎見学は日曜日・祝日のみ(他の日程を希望する方は2週間前までにお問い合わせください。)  
◎見学料/大人500円(ガイドなし300円)、小人(小学生以下)200円(ガイドなし無料)



### ⑩ 市楽の板碑群 (県指定有形文化財)

石川神社境内に建つ17基の板碑で、五輪塔型、国東型、双式型などの様々な様式からなり、供養塔の一種と考えられています。17基のうち、弘安8年(1285年)の紀年銘が最古のものとされています。

◎石井町高川原字市楽363 ◎見学自由







### ⑪高川原勇獅子

毎年11月3日に行われる、高川原の三社神社の秋祭りで奉納される勇壮な獅子舞です。江戸時代末期、地元旧家「中屋」の先祖である佐藤清次郎が創りだしたとされる舞で、明治40年頃に芸子踊りが加えられ現在の形となりました。

◎石井町高川原字高川原645(三社神社)



### ⑬徳蔵寺(藤)

藤のアーチをくぐると、境内には紫藤や八重咲きの藤の藤棚があります。八重咲きの藤は、花房が大きいのが特徴でとても華やかです。

◎石井町石井字石井1135 ◎見学自由

石井町  
体感  
スポット  
を訪ねて

### ⑫地福寺(藤)

地福寺の境内には紫藤と白紫の藤棚があります。

なかでも200年余りに、8代住職の隆淳和尚が植えたと言われる紫藤は、石井町のシンボルになっています。

毎年4月下旬から5月上旬には、藤まつりが開催され、期間中には、写真撮影会や盆栽審査会などのイベントが行われます。

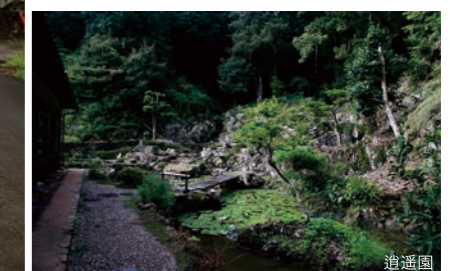
◎石井町石井字石井321 ◎見学自由



### ⑭童学寺

飛鳥時代に、高僧行基が創建したとされる名刹です。奈良時代末頃、幼少の弘法大師がこの寺で学び、「いろは四十八文字」を創作したと言い伝えられており、寺号「童学寺」の由来ともなっています。

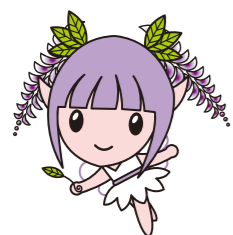
◎石井町石井字城ノ内605 TEL088-674-0138  
◎境内自由/庭園拝観料200円



### 木造薬師如来坐像

施無畏と願印を結んで左手に薬壺をとる、高さ64cm、檜材寄木づくりの坐像で、童学寺の本尊として安置されています。漆箔はほとんど剥落していますが、切れ長の目に小さな口元の穏やかな表情や彫りの浅い衣は藤原期の仏像の特徴をよく示しています。

(※公開はしていません)







### ⑮前山公園

石井町には、桜のスポットも数多くあります。前山公園から前山林道をとおり頂上の「地蔵峠」まで約1.3kmの桜並木が続きます。昭和61年に完成したこの公園は、平成2～5年にかけて再整備されました。広大な敷地には、町内を一望できる展望台や子供広場、ジャブジャブ池といった公園施設のほか、多目的グラウンド、屋内体育館などのスポーツ施設も充実し、子供からお年寄りまで幅広い世代に親しまれています。

◎石井町石井字城ノ内923

### ⑰農大跡地の桜並木

農大跡地にある「農大の桜のトンネル」も、県内有数の桜の名所として人気のスポットです。約160本のソメイヨシノや山桜が咲き誇り、約200mもの見事な桜のトンネルが完成します。桜まつり期間中は、夜にライトアップが施され、風情ある夜桜見物と桜のトンネルの通り抜けを楽しむ花見客でにぎわいます。 ◎石井町石井字石井2323



石井町  
体感  
スポット  
を訪ねて



### ⑯天堂のしだれ桜

中国風の鐘楼門が目印の森本院の境内にある「天堂のしだれ桜」は、優美に枝をしならせただれ桜が有名です。

◎石井町石井字石井2778-1(森本院境内)  
◎見学自由



### ⑱阿波国分尼寺跡 (国指定史跡)

奈良時代中頃に聖武天皇の詔で建造された寺跡で、発掘調査により金堂・北門跡・寺域などが確認されました。約160m四方の広大な寺域は全国的にも第一級の寺であったと考えられています。往時の姿を今に伝えるため、町による史跡整備が進められています。

◎石井町石井字尼寺12-1他 ◎見学自由





# 体感スポット ガイドマップ



②高瀬橋

①第十堰

④王子神社の大クス

③矢神のイチョウ

⑦田中家住宅

⑥武知家藍寝床

⑨桜間の池跡・石碑

⑧OKいしいパーク・四銀いしいドーム

⑤天神のイチョウ

⑩市楽の板碑群

⑪高川原勇獅子

⑫地福寺(藤)

⑬阿波国分尼寺跡

⑬徳蔵寺(藤)

⑬農大跡地の桜並木

⑭童学寺

⑮前山公園

⑯天堂のしだれ桜

一般廃棄物最終処分場

(木造薬師如来坐像)

(阿弥陀如来立像)

(釈迦如来坐像)

新童学寺トンネル

▲地藏峠

●野鳥の森・椿園

●中王子神社

●清掃センター

●前山林道

●曾我氏神社

●石井廃寺跡

●リサイクルセンター

●八坂神社(下浦八坂の桜)

●浦庄幼稚園

●浦庄小学校

●願成寺

●多祁御奈刀弥神社

●野神社のすもう

●性福寺(阿弥陀三尊立像)

●阿波食ミュージアム

●石川神社

●敷地神社(高川原の板碑)

●めぐみの里

●水道課

●天満神社

●酒市場

●新宮本宮神社

●公民館高原分館

●高原小学校

●高原幼稚園

●高原保育所

●五社神社

●高浦中学校

●浦庄保育所

●蓮光寺

●学校給食センター

●石井警察署

●石井中学校

●石井小学校

●石井幼稚園

●尼寺教育センター

●石風呂薬師

●中央公民館

●石井郵便局

●石井町役場

●名西消防組合石井消防署

●農業研修センター

●いいキッズ

●高川原小学校

●高川原幼稚園

●公民館高川原分館

●さくら認定こども園

●三社神社

●高川原保育所

●名西郡農業協同組合

●百姓

●公民館藍畑分館

●藍畑小学校

●藍畑幼稚園

●産神社

●公民館藍畑分館

●藍畑小学校

●藍畑幼稚園

●産神社

●公民館藍畑分館

●藍畑小学校

●藍畑幼稚園

●産神社

●公民館藍畑分館

●藍畑小学校

●藍畑幼稚園

●産神社

●公民館藍畑分館

●藍畑小学校

●藍畑幼稚園

●産神社

●公民館藍畑分館

●藍畑小学校

●藍畑幼稚園

●産神社



# 風土と人が育む味わい

ご当地の美味しさを**堪能**!



石井町には、豊かな自然の恵みを活かして育んだおいしいものや、魅力ある特産品がいっぱいです。「おいしい」特産品の数々から、あなたの一押しを見つけてみませんか?

とれたての新鮮野菜がいつでも

地産地消の推進に一役買っているのが、町内に4か所ある常設農産物直売所です。直売所にところせましと並んだ新鮮な農産物を求める多くの人でにぎわっています。

- ◎百姓一 石井町石井字重松639-5 TEL.088-674-7377 <定休日/水曜日>
- ◎酒市場百姓市場 石井町高川原字天神664-1 TEL.088-674-5310 <定休日/元日のみ>
- ◎めぐみの里 石井町高川原字高川原2411-3 TEL.088-674-2365 <定休日/火曜日>
- ◎阿波食ミュージアム 石井町高原中須154 TEL.088-677-7831 <定休日/年始>

## いしいの藤やさい

石井町は藤の名所です。この「藤」に注目して、石井町では若手農業者を中

心に紫色の多く含まれる「いしいの藤やさい」の栽培に取り組んでいます。この「いしいの藤やさい」は色の特徴もちろんですが、最大の特徴は、栄養価の高さです。石井に農場がある徳島大学生物資源産業学部と連携して、いしいの藤やさいに含まれる成分を分析した

ところ、「いしいの藤やさい」と通常の野菜とでは、総ポリフェノールの量が、カリフラワーで約10倍、ほうれん草で2.4倍、水菜で1.6倍となる結果が出ております。

美しい藤の花に負けない、美味しい野菜も石井町にはたくさんあります!!



## 酒井一成さん 朝採り野菜



酒井さんは、愛媛県から石井町に移住し、新規就農者として野菜の生産に従事しています。

愛媛県立農業大学校で2年間学んだ後、石井町で農業を営んでいた祖父の廃業を機に移住しました。現在は約50アールの農地で、ブロッコリーと小松菜を中心に栽培しています。

まだ農業を初めて2年半くらいで上手いかないことが多いですが、石井町は農業が盛んでたくさんの農家の方がおり近所の方も、栽培に関するアドバイスをくれたり、収穫の手伝いをしてくれたり、とてもよく気にかけてくれています。

今は石井町農業後継者クラブの一員として、クラブ員の方と栽培についての

意見交換をしたり、町で行われるイベントに参加して石井町の農業のPRをしたり、充実した日々を送っています。

石井町は新鮮な野菜やお米がすぐに揃います。それだけ色々な野菜を生産することができるとても魅力的な町です。

まだまだ農業経営は安定していませんが、新規就農者の支援制度を活用したり近所の方の助けを借りたりしながら多彩な作物にチャレンジし、自分に合った野菜を生産していきたいと思っています。



石井町で採れた新鮮野菜をぜひ食べてみてくださいね。

鳴門金時蒸留所は、徳島県産のブランド芋鳴門金時を使用した芋焼酎を生産。オンリーワンの味わいが全国のファンを魅了し、人気を博しています。



鳴門金時蒸留所  
◎石井町高原字桑島7-1 ◎TEL:088-675-3933  
◎定休日/土曜日、日曜日、祝日

## 芋焼酎

私どもの主力商品は、蒸した芋を粉碎しながら樽で仕込む『情留酒 鳴門金時』、焼き芋にして仕込む『情留酒 鳴門金時 焼き芋』の2種です。焼き芋からホワリと立つ香気、を封じ込めたノスタルジックな味わいの焼酎を作りたいと開発を始めたときに会ったのが『鳴門金時』でした。懐かしい香気を放つ類い稀な原料芋を活かすために長い試行錯誤の結果、芋のもつ甘みと

香りを味わえる逸品を生産できたのです。『情留酒』という名には、私たちの作る焼酎は単なる蒸留酒ではなく、心血注いだ『情留酒』でなければならないという思いが込められています。

スタッフ5人の小さな蒸留所ですが、これからも愛情と手間を惜しまず、情熱を傾けて、『情留酒』の誓いに恥じない一滴を送り出していきたいと考えています。





# 風土と人が育む 味わい

ご当地の美味しさを**堪能**！



お店の横にはバーベキュー施設があります。週末にはたくさんの方がバーベキューを楽しんでいます。ハム・ソーセージ・豚肉も美味しいですが、実はジェラートも絶品です。

自然派ハム工房リーベフラウの店長で獣医師でもある近藤さん「本物のハム、ソーセージ、ウインナーを作りたい」その思いからドイツで修行し、こだわりぬいた素材を作り続けています。

## ハムソーセージ

買いに来てくれる方が納得する商品を作るためには、当たり前ですが最初から最後まで手を抜かず、豚の飼育に始まり、生肉、加工など全ての工程に少しづつこころのこだわりで取り組んでいます。」と店長の近藤さん。

添加物を一切使わない、リーベフラウのハム、ソーセージ、ウインナーは、大人はもちろんお子さんにも安心して食べていただけ、一口食べた瞬間に皆さんを幸せな気持ちにしてくれること間違いなしでしょう。



自然派ハム工房リーベフラウ

◎石井町高川原字高川原2268-3 ◎TEL.088-637-4567  
◎定休日/水曜日

## 阿波すだち鶏 (株)イシイフーズ

◎石井町高川原字加茂野65 ◎TEL.088-675-1122



イシイフーズは、鶏肉の開発・研究、生産、処理、加工、販売を一貫して手がけ、産地の農場と一体化して安全性の高いこだわりの鶏肉づくりを行っています。



株式会社イシイフーズでは、自社ブランドの鶏肉である「阿波すだち鶏」を県内の契約農場・直営農場で生産しています。

鶏臭さが少なく、シャキッとした歯ごたえとジューシー感が特徴です。

また、抗生物質・抗菌剤を使用せずに飼育しているので、美味しいお肉とともに、安心・安全も提供しています。



## か津らふち餅

岡萬本舗

◎石井町石井字石井444-2 ◎TEL.088-674-0038  
◎定休日/火曜日(祝日営業)



石井藤餅 永見和菓子店

石井藤餅は、昔から受け継いだなつかしいふるりの味です。「第18回全国菓子博覧会名誉大賞受賞」◎石井町石井字石井1230-4 ◎TEL.088-674-0116  
◎定休日/月曜日

岡萬本舗は、明治35年の創業以来、銘菓「か津らふち餅」を作り続けています。

町のシンボルとして愛されている地福寺の紫藤は、今から約200年余り前に住職隆淳和尚が一株の藤樹を植えたのが始まりと言われています。その藤をモチーフに作られたのが『か津らふち餅』です。阿波和三盆糖と天日干しの国産米、徳島産の柚子餡でできたこの菓子は、花房七、八尺の藤色の花をつける優

美な姿をなぞらえたもので、第23回全国菓子大博覧会名誉総裁賞を受賞しました。これまでの百年と変わることなく、手のぬくもり、心のふれあいを大切に、安心・安全のおのしを付けてお客様にふるさとの味わいをお届けしていきます。



## 石井町の和洋菓子



阿波名物ういろろ 菓子工房うえた

昔なつかしい竹皮包みの「ういろろ」は、さらりとした舌触りが特徴です。◎石井町高川原字東高川84-6 ◎TEL.088-675-0088  
◎定休日/水曜日(祝日営業)



阿波和三盆糖生カステラ (有)菓子工房いぬい

味わいにココを食感にキレを出すために生地に生クリームを混ぜ合わせました。阿波国の名糖、風味豊かな阿波三盆糖を使用し独自の製法でうまれた生カステラです。◎石井町高川原字加茂野321-1 ◎TEL.088-674-0070  
◎定休日/月曜日・第2木曜日



たらうどん (株)山のせ石井本店

「たらうどん」は、山仕事に従事する人たちの仕事納めのふるまい料理が起源とされる阿波地方の郷土料理です。大きなたらいにゆで汁と移したうどんをだしにつけていただきます。◎石井町石井字石井673-12 ◎TEL.088-674-3775



たらい・樽・桶 (有)岡田製樽

寿司飯やおひつ、樽や桶などあるい木製品を作り続けています。創業当時の技術を継承する一方、いまの暮らしやニーズにあった製品開発にも積極的に取り組んでいます。◎石井町藍畑字東覚円30-2 ◎TEL.088-674-0639

漬物

漬物は、町を代表する地場産品の1つ。大正時代から親しまれている「阿波たくあん」のほか、野沢菜漬、奈良漬、けが等が町内の工場で作られています。



・丸井産業(株) ◎石井町高川原字天神337-3 ◎TEL.088-674-2503  
・阿波漬物(株) ◎石井町藍畑字高畑371 ◎TEL.088-674-0166  
・徳島マルカ食品(株) ◎石井町藍畑字東覚円603 ◎TEL.088-674-0908  
・森沢産業(有) ◎石井町高川原字天神433 ◎TEL.088-674-0030  
・川真田食品(有) ◎石井町高川原字中島496-1 ◎TEL.088-674-0010



味噌・甘酒 (有)鳴門屋

杉樽蔵つくりで仕込んだ「米こうじみそ」、徳島独特の豆みそ「ねさしみそ」のほか、吉野川水系の天然伏流水で仕込んだ「甘酒」などを、昔ながらの伝統製法で製造しています。◎石井町藍畑字高畑556-2 ◎TEL.088-674-0837  
◎定休日/日曜日



調味料 大崎食品工業(株)

安心・安全をモットーに、県産のゆずやすだち果汁をふんだんに使った「ゆずぼん酢」「ゆず・すだちぼん酢」、果実や野菜を使用した「焼き肉のたれ」などを製造しています。◎石井町高川原字東高川41-1 ◎TEL.088-674-5505  
◎定休日/土曜日、日曜日、祝日



調味料 盛田(株)

県産のゆずと阿波尾鶏のスープを使用した「ごまドレッシング」、神山のすだち果汁100%の「すだち酢」やお好み焼きソースなど、徳島の家庭に欠かせない味として定着しています。◎石井町浦庄字国実247-2 ◎TEL.088-674-2211



調味料 (株)マリン大王石井工場

徳島近海で水揚げされた太刀魚・鰯を原料にした魚醤など、吉野川の豊富な水を利用し、独自の低温熟成と醸造技術で特長ある商品を製造しています。◎石井町高川原字平島678-1 ◎TEL.088-674-2233  
◎定休日/土曜日、日曜日、祝日



# 太陽と緑の環境都市 いい

人口減少や少子・高齢化、社会経済情勢など、めまぐるしく変化する時代の波を乗り越え、「太陽と緑の環境都市 いい」を実現するために、3つの基本目標を掲げて施策を進めています。

## 基本目標 1

支え合い育て合う、人の輝くまちづくり

## 基本目標 2

環境を考え暮らしを快適にするまちづくり

## 基本目標 3

住民が主役の活力あふれるまちづくり

# 支え合い育て合う、人の輝くまちづくり

## 安心と生きがいを培う保健・医療・福祉の充実

- ①健康の自己管理を基本に、ライフサイクルを通じた包括的な健康づくりを支援していきます。特に、母子保健分野の住民サービス向上に努めます。
- ②高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域や関連機関との連携・見守り体制をより一層強化するとともに、心の豊かさや生きがいをもった暮らしを送れるような環境づくりに取り組みます。
- ③安心して子どもを産み育てられるよう、経済的支援の充実を含め、時代の変化に伴い多様化するニーズに対応した子育て支援に取り組みます。
- ④住民一人ひとりが福祉に関心を持ち、地域で生き生きと暮らしていくことができる福祉社会の形成を目指すとともに、住民にとってより身近なサービス体制の充実に努めます。



母子保健分野の住民サービス向上  
(各種検診事業の充実)



子どもたちや子育てをしている人、  
子育てを応援する人たちを支援する「こどもねっといしい」



老人体育大会



町民の健康増進の場「四銀いしいドーム」

## 人と地域を育てる教育・文化の充実

- ①時代を担う子どもたちの「生きる力」を育むため、思考力・判断力・表現力の育成とともに、知・徳・体の調和のとれた教育を推進します。また、情報化・国際化社会への対応や子どもの体力向上を目指した特色ある学校づくりを進めます。
- ②住民誰もが生涯を通じて主体的な学習活動ができる機会と場の充実に努めます。
- ③各種スポーツ・レクリエーション活動を通じて、生き生きとした生活ができる社会を目指します。
- ④町内の有形の歴史資源・文化資源だけでなく、地域に根ざした伝統文化・祭等を次世代に継承していくための環境整備やしくみづくりとともに、地域への愛着を深める取り組みを推進します。
- ⑤都市間交流や町内の地域間交流を通じて、様々な人や文化と触れ合う機会を創出することにより、町全体の活性化を図ります。



ALTの活用など、情報化・国際化社会に対応した教育を充実させ、次代を担う子どもたちを育成



住民が主体的な学習ができる機会と場の充実  
(青少年健全育成石井町民会議浦庄支部研修会)



伝統文化、祭等を次世代に継承(高川原勇獅子)



石井町スポーツ少年団駅伝大会



## 美しい自然環境と安全な都市基盤の整備

- ①河川を含めた自然環境は石井町の魅力・快適性を高める貴重な資源であることから、保全を基本にした環境整備に努めます。
- ②美しい自然環境と田園風景を活かした都市基盤の整備にあたり、調和のとれた住みよい豊かなまちづくりを進めるとともに、総合的かつ計画的な土地利用の推進、見直しの検討を行い、町の発展を図ります。
- ③住民及び来町者の利便性・快適性の向上に向けて、幹線道路等の整備を推進するとともに、道路環境の安全性や交通環境の充実を図ります。
- ④ハード・ソフト両面から地域防災力の向上を図ることにより、災害に強いまちづくりを推進します。また、関係機関の連携により多様化する犯罪から町民を守る環境整備に努めます。



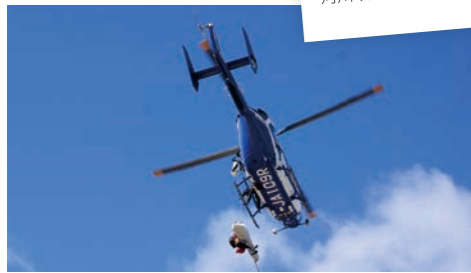
河川改修工事



石井町地域防災交流センター



自転車・歩行道など、利便性と安全面に配慮した道路の整備拡充が進む



全町民参加型の防災訓練

## 快適で暮らしやすい生活環境の整備

- ①町営住宅の再整備や住宅ストックの利活用により、住民ニーズに応じた住まいの確保を図るとともに、近年増加している空き家対策の調査・検討を行います。
- ②公園緑地の維持管理等による快適な居住環境整備を推進します。
- ③安全な水道水の長期的な安定供給体制の確立を図るとともに、汚水処理についても、長期的な観点から公共下水道事業の着手について検討していくとともに、合併処理浄化槽の設置の促進に努め、排水の適正処理を図ります。
- ④住民一人ひとりの地球環境保全意識を高めるとともに、地域の連携・協働による4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、環境衛生時代に対応したしくみづくりを目指します。



町内一斉清掃



花いっぱい運動



様々なイベントが開催されるOKいししいパーク・四銀いししいドーム



空き家老朽度調査

## 暮らしを支える産業の振興

- ①農業の振興を図るため、農業生産基盤の整備・担い手の育成支援を図るとともに、「官」「学」の拠点が立地する本町の特性を活かした連携により、地域産品のブランド化及び地産地消のしくみづくりを進めます。
- ②産業の活性化に向け、創業・起業支援の充実を含めた地場産業の支援とともに、企業誘致を推進します。
- ③多様化する消費者ニーズや経済構造の変化等を踏まえながら、既存商店や大型店等、それぞれの特性を活かした魅力ある商業環境・商店地の形成を図ります。
- ④文化財・史跡の保全、地域資源や季節イベントの観光資源としての活用等とともに、スポーツによるイベントやプログラム開発により、にぎわいある集客・交流のしくみづくりを推進します。



アグリサイエンスゾーン  
(農業における企業の進出に力を入れる)



沿道に並ぶ商業施設



高川原工業地域



たくさんの人でにぎわう藤まつり

## まちづくりを支える効率的な行財政運営

- ①住民の主体的なまちづくり活動やコミュニティ・ボランティア活動の活性化に向けた支援により、住民主導型のまちづくりを推進します。また、人口減少抑制の観点から、移住・定住促進による新たなコミュニティの創出を図ります。
- ②インターネット等の高度情報通信基盤の整備など、地域情報化の促進により、高度化・多様化する住民ニーズに対応した行政情報・サービスの提供を目指します。
- ③社会環境の変化に対応した行財政運営を推進するとともに、周辺地域との交流・連携の強化を進め、広域行政への取り組みを推進します。



町内5地区で開催される「まちいち集い」



行政防災無線の通信室



14名の町議会議員で構成される石井町議会



# 石井町 歳時記

年間行事

春

Mar 3月 末  
Apr 4月 上旬  
・桜まつり  
(農業大学校跡地)



桜まつり

Apr 4月 下旬  
May 5月 上旬  
・藤まつり  
(地福寺及びひその周辺)



藤まつり

May 5月 中旬  
・みらいフェスタ  
in いしい



みらいフェスタ  
in いしい

Aug 8月 上旬  
・石井町  
ふじっこちゃん  
夏まつり  
(OKいしいパーク)



石井町  
ふじっこちゃん  
夏まつり

Oct 10月 上旬  
・石井町  
ボランティア  
フェスティバル

Nov 11月 3日  
・高川原の勇獅子  
(三社神社)



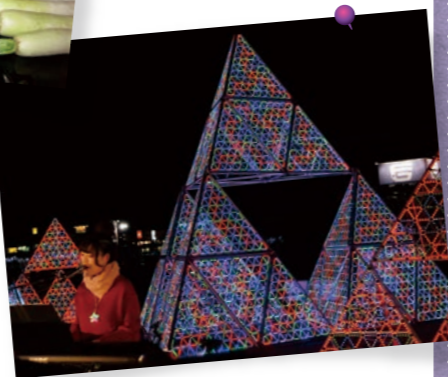
農産物  
品評会

Nov 11月  
・石井町文化祭  
(中央公民館)

Dec 12月  
・農産物品評会  
(JA名西郡本所)

ほなけん石井  
イルミネーション

Dec 12月 ~ Jan 1月  
・ほなけん石井  
イルミネーション  
(OKいしいパーク)



石井町  
防災訓練

Jan 1月  
・石井町防災訓練 (石井中学校)  
・消防出初め式 (石井中学校)



夏

秋

冬

## 石井町プロフィール

### 概要

徳島市の西に隣接し、地形は東西約6km、南北5.5kmの方形で、面積28.85km<sup>2</sup>。吉野川がもたらした肥沃な平地と標高200m前後のなだらかな山地や丘陵地からなり、全面積の約65%を農耕地が占め、林野は1割にも満たない。昭和30年3月、旧石井町と浦庄・高原・藍畑・高川原村の一町四村が合併して成立。

❖人口26,004人、世帯数10,327世帯。(平成29年2月28日現在)

### 町章

「石井」の文字を図案化したもので、周囲の円は永遠に輝ける発展を示している。

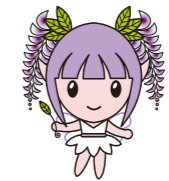
(昭和36年6月公募により制定)



### イメージキャラクターふじっこちゃん

石井町の花である藤から生まれた妖精。

藤の花をかたどった髪の毛と、どこにでも飛んでいける羽が特徴。



町の木  
いちよう

(昭和57年  
6月1日制定)



町の花  
ふじ

(昭和57年  
6月1日制定)



町の鳥  
うぐいす

(昭和57年  
6月1日制定)



### 交通

❖JR徳島駅からJR徳島線で約20分。バス・車で約30分。

❖徳島自動車道、藍住または土成インターチェンジから車で約20分。

❖高松自動車道、板野インターチェンジから車で約30分。

❖徳島阿波おどり空港から車で約45分。



## 石井町民憲章

(昭和57年4月1日制定)

わたしたちは緑濃い四国山地と水清らかな吉野川との間に開け温和な気候と豊かな自然に恵まれた石井町の人情あふれる町民です。  
わたしたちは先人が残した文化と伝統を受け継ぎ石井町民としての誇りと自覚を持ち愛と誠のある暮らしを日々求めて明るく活力のある太陽と緑の田園都市石井町の発展に努めます。

- 一、健康で節度ある生活をし明るく円満な家庭をつくります
- 一、和を大切にし安全にすくなく住みよい社会をつくります
- 一、緑を育て文化を高め美しく清らかな環境をつくります
- 一、教育を尊び心身を鍛え夢と希望に満ちた郷土をつくります
- 一、産業を興し経済を進展させ活気あふれる豊かな町をつくります